



出雲小だより7月号

令和4年6月30日
大田区立出雲小学校
校長 関 真理子

- い いつでも、どこでも、チャレンジする子
- す ずっと、なかよし、やさしい子
- も もりもり、わくわく、きたえる子

学校ホームページ: <https://www.ota-school.ed.jp/izumo-es/>
住所: 〒144-0044 東京都大田区本羽田1丁目2番4号
電話: 03(3742)3542 FAX: 03(3742)3543



「ワクワク・ドキドキの学びの推進」

校長 関 真理子

早くも1学期が終わろうとしています。保護者、地域の皆様には、子どもたちの健康管理や見守り、声掛けをしていただき、大変感謝申し上げます。ありがとうございます。

過日、6月11日(土)学校公開1日目に、地域教育連絡協議会の皆様にも参観していただきました。この日は親子情報モラル講習会・道徳授業地区公開講座を実施しました。短時間ですが、文房具のように使いこなせるタブレット端末での学習や目の健康に留意すること、安全な使い方とマナー、情報管理の徹底について親子で確認していただきました。この後の家庭学習や夏季休業中も、御家庭でのタブレット端末における「家庭のルール」をお子さんと再確認しながら、よりよい学びにつなげてください。

道徳授業地区公開講座では、大田区教育委員会指導課 指導主事 宮澤 尚先生をお迎えして、学校や家庭における道徳教育について、特別な教科 道徳科の目標を含め、道徳科における各学年・学級の取組み方をお話いただきました。

○家庭における道徳教育(子育四訓:アメリカンインディアン)

- ① 乳児は、しっかり肌を離すな
- ② 幼児は、肌を離せ、手を離すな
- ③ 少年は、手を離せ、目を離すな
- ④ 青年は目を離せ、心を離すな

これは、まず、①手本を示し、②自立に目覚める時期を大切にしながら、分かるように繰り返し教え、③社会性が育つ時期を遠くから見守り、認めながらほめること、④完全な自立に向けて、自分の生きがいや進路を歩んでいくときに、長い目で見守りながら、気持ちのうへでは、子どもの心を大切にして離さないということをお話いただきました。子どもたち自身の考えをしっかりとめさせながら、未来を創る力を発揮できる可能性をさらに拓くために、家庭や地域の皆様とともに育ててまいります。

ここで、5学年 児玉 絢心さんの自主学習ノートを紹介いたします。道徳授業地区公開講座について、蛍光ペンを使い、自分なりに気持ちの種類をイラストにして、心の大切さへの理解を深めていました。信頼・友情などは、自身の心から生まれるから大切であるということでした。学びは、いつでも、どこにでも、興味・関心を高め、深めることができます。夏季休業中にも、学校では体験できない、わくわく・ドキドキする学びを親子で実践できるよう、



支えてください。

よろしく願いいたします。学校では、最後まであきらめずに、試行錯誤しながら取り組むことができるよう子どもたちに働きかけていきます。

たくさんたくさん、頭を使って考える夏を過ごし、夏しかできない、夏を感じる体験を味わってほしいです。

引き続き、熱中症予防に留意した、3密回避、換気等の感染症対策を行ってまいります。

7月行事予定

※今後の感染状況により、変更になる場合があります。

日にち	曜日	内 容	
1	金	保護者会 (1~3・5組)	SC
2	土		
3	日		
4	月	テレビ朝会 保護者会 (4~6)	
5	火	委員会活動	SC
6	水	七夕集会	
7	木	安全指導	
8	金	お話会 江の島遠足 (5)	SC
9	土	土曜授業 土曜補習 CAST (6)	
10	日		
11	月	テレビ朝会	
12	火	クラブ活動	
13	水	集会委員会	
14	木	研究授業 午前授業 (3-1)	SC
15	金	お話会 縦割り班活動	SC
16	土		
17	日		
18	月	海の日	
19	火	テレビ朝会 大掃除 5時間授業	SC
20	水	終業式 給食終	
21	木	夏季休業日始	
22	金		
23	土		
24	日		
25	月	夏季水泳指導(前期)① 個人面談① わくわく①	
26	火	夏季水泳指導(前期)② 個人面談② わくわく② 自転車教室	
27	水	夏季水泳指導(前期)③ 個人面談③ わくわく③	
28	木	夏季水泳指導(前期)④ 個人面談④ わくわく④	
29	金	夏季水泳指導(前期)⑤ 個人面談⑤ わくわく⑤	
30	土		
31	日		

※予告なしの避難訓練(Jアラート)があります。

心を育てる「あ・い・う・え・お」

あ: あっ! そうか! い: いいこと言うね。
う: う〜ん、なるほどね。 え: え? どういうこと?
お: おっと、そういう考えもあったか!

7月 生活目標 ていねいな話し方をしよう。身の回りを清潔にしよう。
です～ますのようないねいな話し方を考え、場所にあった言葉や声の大きさと話し方。
ハンカチ、ちり紙を身に付け、手を洗ったらハンカチで拭きましょう



生活科見学

2学年 柴田・度会・武川

6月7日(水)、9日(木)、10日(金)に、生活科見学として、「羽田図書館」へ行きました。

生活科「みんなでつかう場しよへ行ってみよう」の学習で、公共施設の利用の仕方や工夫を調べてきました。

「本に番号がついているから、いろいろな人が本をさがしやすいね。」「図書館が閉まっている日でも、本を返すことのできる返却ポストがあったよ。」「かりたい本があるかどうか探せるパソコンがあって、べんりだなと思いました。」など、様々な工夫を見付けることができました。これからも、様々な場面で公共施設を利用します。ルールやマナーを守り、安全かつ大切に利用できるといいです。



水泳学習

体育部 中谷 悠佑

6月20日(月)から水泳学習が始まりました。

今年度の水泳学習では、昨年度と同様、感染症対策を講じて、安全・安心に実施しています。まずは、「水に慣れること」を中心に取り組んでいます。

コロナ禍での実施ということもあり、3密を避けること・ソーシャルディスタンスを確保すること・プールサイドでの私語厳禁など、感染症拡大防止のための約束を徹底しながら学習をすすめています。

個の学習には、「スクールサポートいずも」の方々にもご協力をいただき、学習ボランティアの御支援をいただいております。

子どもたちは、意欲をもって楽しく活動することができています。児童が意欲を高めながら活動することができるよう、様々な工夫を凝らして指導をすすめています。



心のサポート週間

SC 岩崎 岩崎 寛子・東山 里緒

短い梅雨が明け、厳しい暑さの日が続いています。知らず知らずのうちに、年度当初は肩に力が入っていたことと思いますが、今、皆さん夏バテしていませんか？熱中症予防に水分をとったりするように、心がオーバーヒートする前に誰かに話したり、相談室を活用したりしてみてください。

夏休みは生活リズムが崩れがちです。新学期への登校渋りの引き金にもなりやすいので、大人も一緒に早寝早起きができるといいです。子どもがいつもと違うなと感じたり、食欲がない、眠れてないなど心配なことがありましたら、お気軽にカウンセラーに御相談ください。

道徳授業地区公開講座(オンライン)

道徳教育担当 中谷 悠佑

6月11日(土)に、道徳授業地区公開講座を実施しました。今年度のテーマは「人との関わりに関すること」です。学校という集団生活の場面、社会という地域で生活するうえで、どのように他者と関わることが望ましいのかを見つめ直す機会としました。また授業では、教科化された「道徳科」を通して、子どもたちが考えを深めようとする姿を御参観いただけたのではないかと思います。これからも道徳科を中心とした教育活動全体を通して、児童の内面的資質を高められるように指導していきます。

御参加いただいた保護者の皆様からは「人との関わり方について家族で話すきっかけとなった。」「子どもたちが友達に対する声掛けを見直せるとよい。」等の御感想をいただきました。



今年度もやります!「夏休みだ!親子でチャレンジ!五・七・五」

副校長 小林 正明

本校では、子どもたちの言語の力を高めるために言語技術トレーニングに取り組んでいます。語彙が増え、表現方法が多様になることで、新たなことにも興味をもち、探求しようとすることもできます。知らなかったことを知りたいと思って調べたり、解決しようとして試行錯誤したりすることは子どもたちの大きな生きる力にもつながります。その土台となるのが言語の力です。

そこで、昨年度から、親子で取り組んでいる夏休みの課題があります。それが「夏休みだ!親子でチャレンジ!五・七・五」です。夏休みの思い出、日常などをお子さんと一緒に五・七・五で表現してみてください。昨年も保護者の皆様から多彩な作品を創作していただき、子どもたちは関心をもって掲示された作品を読んできました。思わずほほえんでしまうものや共感するもの、ハッと思い知らされるものなど、どれも味わい深く、親子でのチャレンジを通して、子どもたちが言葉に興味を深めるきっかけになればと考えています。俳句でも川柳でもよいです。今年度も親子で一緒に夏休みの出来事を表現してみましよう。作品はホームページでも紹介していきたいと思っております。詳細は、後日お知らせします。ぜひ、親子で楽しみながら、「十七音」の中に、今年度の「夏」を表現してみてください。